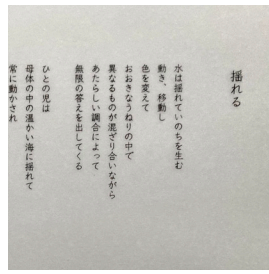




佐野桃和子 | 菅島
作りすぎた夢



清中愛子 | 牛窓
寄生蟹



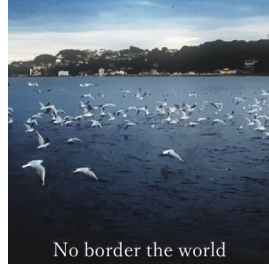
渡邊泰成 | 下田
Re:cyclebox 循環箱



宇野好美 | 下田
砂上の楼閣



布下翔基 | 竹原
Placid ocean, Plastic ocean



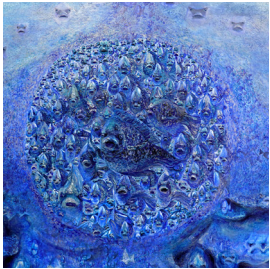
関谷福蔵 | 牛窓
Mother



金澤佑哉 | 天草
海映す甲羅



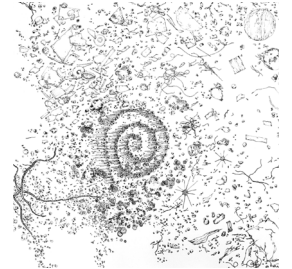
タオリグ サリナ | 下田
The world of Placton



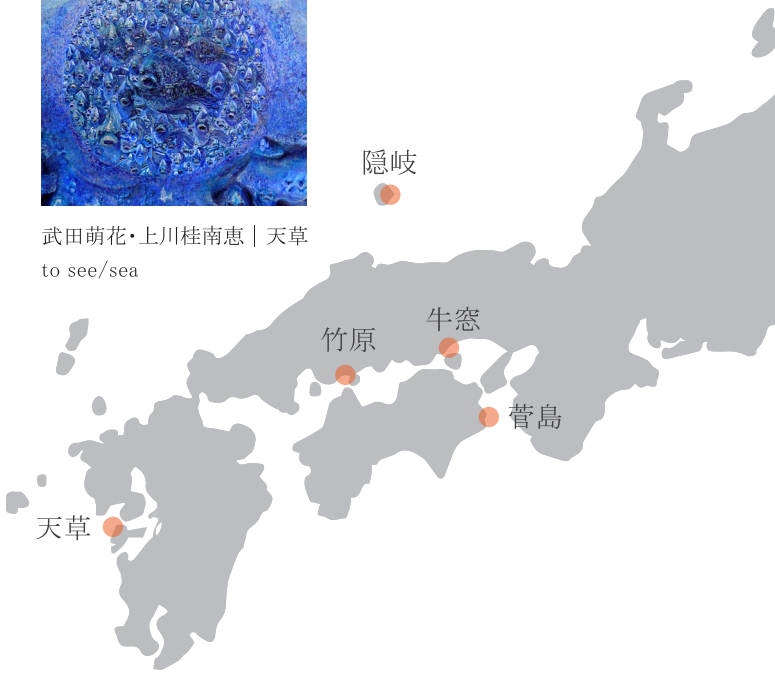
武田萌花・上川桂南恵 | 天草
to see/sea



菊地良太 | 下田
salt



田中マニコ | 隠岐
umi_a / umi_b



調査地と協力機関

- 島根大学生物資源科学部附属生物資源教育研究センター | 隠岐
- 海洋生物科学部門(隠岐臨海実験所)
- 岡山大学理学部附属牛窓臨海実験所(UMI) | 牛窓
- 筑波大学下田臨海実験センター | 下田
- 広島大学大学院統合生命科学研究科 | 竹原
- 附属瀬戸内圏フィールド科学教育研究センター
竹原ステーション
- 名古屋大学大学院理学研究科附属臨海実験所 | 菅島
- 九州大学理学部附属天草臨海実験所 | 天草

同時開催 | 種は船TARA JAMBIO プロジェクト

<TANeFUNeオープンラボ> 参加自由/無料

3月25日(土)26日(日)の二日間、TANeFUNeが粟島近海で海洋環境調査を一日3回行います。採取してきた海水を使って、栈橋に着いたばかりの停泊したTANeFUNeの船上でオープンラボを開催いたします。今日のこの日に粟島の海にいた小さな小さな微生物や粟島の海にもあるかもしれないマイクロプラスチックの観察体験ができます。

オープンラボ開催時間

3月25日(土)、26日(日)
11時~12時、13時~14時、14時半~15時半

場所

ルポール粟島前栈橋

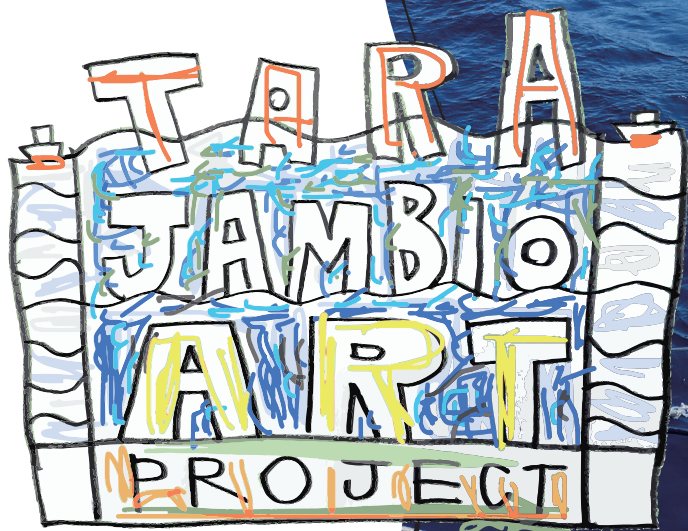


会場：旧粟島小学校
(香川県三豊市詫間町粟島1506-2)

会期：2023/3/25(土)~4/30(日)
[毎週土曜日・日曜日・祝日]

※春休み期間中 3/25(土)~4/7(金)は火曜日以外毎日開催

時間：10:00~16:45



参加アーティスト

宇野好美 | 金澤佑哉 | 菊地良太 | 清中愛子 | 佐野桃和子 | タオリグ サリナ
武田萌花・上川桂南恵 | 田中マニコ | 布下翔碁 | 関谷福蔵 | 渡邊泰成

監修 日比野克彦

Tara JAMBIOマイクロプラスチック共同調査

Tara オセアン ジャパンが全国の国立大学に所属する、臨海実験施設、水産実験施設の連携組織・JAMBIOマリンバイオ共同推進機構と協力し立ち上げた日本発のローカルプロジェクト。日本列島の沿岸海域のマイクロプラスチック汚染の定量化および沿岸生態系への影響を研究するため、2020年より各地でサンプリング調査を開始。これまで北は北海道の厚岸から南は熊本県の天草まで12か所の調査を実施。日本は、マイクロプラスチックのホットスポットと予測されているが、沿岸海域の調査データはまだ少なく、日本の沿岸海域の表層水と、海底の堆積物、ビーチでのマイクロプラスチックを同時に調査したのものとしては、最大規模になる。科学探査船タラ号での調査と同じように、調査で訪れる各地では、教育・啓発活動を行い、プラスチック汚染の問題や、その他の海洋環境問題への知識、関心を高める活動も行う。また、アーティストもこの科学調査に参加し、その経験をもとに制作したアート作品を通して、海洋保全の重要性を伝えている。

タラ オセアン ジャパンとは

2003年に「アニエスベー」創設者のアニエス・トゥルブレが立ち上げた海に特化した公益財団法人、タラ オセアン財団の日本支部。タラ オセアンでは、世界中の海を「科学探査船 タラ号」で科学者とアーティストと航海し、地球温暖化やマイクロプラスチックをはじめとする、さまざまな環境的脅威が海洋に与える影響の研究を進めている。タラ オセアン ジャパンでは、タラ オセアン財団の理念と実践を踏襲し、科学探査船タラ号の活動を紹介するとともに、日本独自のプロジェクトを推進。科学者とアーティストがともに海を旅して活動することで、科学×アート×教育の力で、見えない海の世界を理解し可視化し、海を守ることの重要性を発信している。